



2007年1月1日

## セカンドハンド通信 NO.47

NPO法人セカンドハンド 本部事務局 〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18  
TEL&FAX 087-861-9928 発行責任者・新田恭子  
E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp <http://www.eskimo.com/~2nd-hand/>



あけましておめでとうございます。



教育現場との関わりが深くなり、国際協力活動は「生きる力」「人間としての力」を育て、高める場としても大変有効であると実感しています。

P4～5でチャリティーショップの魅力とその可

能性を検証してみました。今年も他国の支援というスタンスだけでなく、地域社会の中でも意義ある活動を続けていきたいと考えています。今年もよろしくお願い致します。

セカンドハンド一同

## 村の小学校建設プロジェクトが始まります!!

首都ブノンペンから南東125kmに位置するスヴァイリエン州スヴァイチュルム郡コー布林集合村に小学校を建設する準備が始まりました。

そもそも、村人たちがお金を出し合って学校建設に取りかかりましたが、干ばつなどの自然災害が続き、ほとんどが農民であるこの村では資金を集めることができず、途中で断念していました。ここに、村人たちと協力して小学校を建設することになりました。

校舎建設予定地のトゥアイン村から一番近くの小学校までは約4km。低学年児童には遠い道のりですが、高学年の児童にとっても暑い日は通うことが難しく、1年のうち2ヶ

月ほどしか学校に通えていないそうです。トゥアイン村に小学校が完成すれば、近隣の就学年齢に達している子ども約500人がこの学校を利用することになります。

教育は子どもたちの可能性を広げます。まだまだ、学校に通えていない子ども、学校のない地域が存在しているのが現実です。世界中の貧困状況を目にするたび途方に暮れそうになりますが、目の前のできることから少しずつ状況を変えていくことはできます。始まろうとしているこの事業も、皆さんの協力がなければ実現させることはできません。今年10月の新学期までに校舎が完成するよう、皆様のご協力をよろしくお願いします。



学校に通っている子は?の質問に元氣よく手を挙げる。「近くに学校ができたうれしい」と新校舎を心待ちにしている。



国道から悪路を12キロ入ったところ



さらに車が入らない道を歩く。牛が道をふさぐことも...



「セカンドハンド」は、皆様からいただいた品物を販売し、収益金すべてを援助にあてる国際協力団体です。主にカンボジアに教育支援、自立支援、医療支援などを行っています。チャリティーショップや支部は無償で働くボランティアスタッフが支えています。店舗や倉庫は無料または格安でお借りするなど、皆様のあらゆる協力の上で成り立っています。「一人一人の力は小さくても、集まれば大きな力となる」セカンドハンドのモットーです。あなたも世界の誰かのために、ボランティアしてみませんか?

商品提供やご寄付など、支援して下さった皆様へのお礼とご報告は、このニュースレターにかえさせていただきます。

(1ページのつづき)

10月、学校建設予定地周辺の人口調査と州教育局との話し合いを行いました。調査のため村を訪れ、村長さんに年齢別の人口を聞くと、村の情報がびっしり書き込まれた大学ノートを開いて答えてくれました。どこからともなく集まってきた人に囲まれ、木陰でインタビューを続けていると、その横を小魚をぶら下げて少年が通り過ぎました。女性たちが「あの子は両親が死んで孤児になったけど、毎朝牛の世話と畑仕事の後、



建設中途中の校舎。住民の思いに触れた気がした。

川に魚を取りに行き、弟の分も昼食を作って、4キロ離れた学校まで通っている子。無口だけど、よくがんばってるのよ」と教えてくれました。この少年も、校舎ができればすぐ近くで学ぶことができます。

州と郡の教育局はセカンドハンドの依頼に応じ、この周辺地域を調査し、学校建設の必要性を確認しました。今回の学校建設に関してできる限りの協力をし、完成後には教員の派遣にも合意しています。



村長さんが道端に出してきた台の上で、就学年齢の児童数を書き出しているところ



建設予定地に立っていると、どこからか人が…。そして、皆から「どうか学校を建てて下さい」と頼まれる

## 「モノをあげる」援助ではなく…

「貧しいから〇〇を送ってあげれば喜ぶだろう」と考える人、ちょっと待って！モノを送る支援が絶対にいけないというわけではありません。国際協力に関心を持つ第一歩として有効かもしれませんが、必要なのに、そこでは手に入らない場合、送るモノを介して交流が期待できるケースもあります。

一般的に途上国の状況に詳しく、直接連絡し、支援する方法を持つ人の方が少なく、「何かしたいと思ってもどうしていいのかわからない」と考える人が多いのが現状でしょう。

理想的なのは「モノを送る」のではなく、「モノを買うための力(収入)が

くようにサポートすること」です。学校もポン！と「建設してあげる」のではなく、「一緒につくる」感覚を大事にしたいと考えています。特に今回のように村人たちの自助努力が根底にある事業では、住民の積極的な協力が期待できます。この学校も、きっと皆に大切にもらえる小学校になることでしょう。

援助について、本当に必要なものとは？有効な支援とは？難しいかもしれませんが、皆さんもぜひ考えてみてください。私たちの税金で実施されているODAの場合はどうだろう？ 知ろうとすること、考えること、想像することはとても大切です。

☒ 小指会の皆さんの頑張りで高校もついに完成。その努力に感謝しています。(高松市 袋田)

## 自分発!世界を変えようキャンペーン実施中~身近な事から始めよう~

ミレニアム開発目標を骨子に、貧困や飢餓などの問題を解決するため、一人ひとりが自分のことから取り組もう!と、セカンドハンドでは「自分発!世界を変えようキャンペーン」を始めました。

国連で採択されたミレニアム宣言を基に定められた2015年までに達成すべき具体的な目標。これを達成するために、私たちは毎日の暮らしの中で何をすればいいのでしょうか? 小さな行動や活動も、積み重なれば世界を変えることができるはずです。今年もセカンドハンドはこのキャンペーンを続けていきます。あなたも見つけてください。自分からできること!

### 「国際協力セミナー 参加者募集!!」

ミレニアム開発目標とは? 世界の現状は?...ゲームやワークショップを通してわかりやすく具体的に伝える国際協力セミナーをセカンドハンドのスタッフが講師となり実施します。

日時:平成19年2月3日(土) 10:00~16:00

場所:アイバル香川(高松市番町1-11-63)

対象:教育関係者及び国際交流・協力団体関係者、一般県民

定員:30名

主催/申込先:(財)香川県国際交流協会

TEL:087-837-5901

### コンテストへのご応募ありがとうございました!

キャンペーンの一貫として行ったコンテストに、小学生をはじめ多くの方から作品がよせられました。随時ご紹介して参ります。

川柳・ポスター部門の作品一部をご紹介します。

「できること ささやかだけど 山のよう」

「援助という 言葉がいない 世界が見たい」



小学生からもご応募いただきました! ありがとうございます!

### フォスターペアレント募集します!

セカンドハンドが支援を続けているホームランド孤児院の子供たちを里親として援助しませんか? 制度を新たに、4月から募集を再開する予定です。興味のある方は事務局までお問い合わせ下さい。



### ※ラチャナ代表シバナさん、来日

12月8日から17日まで、セカンドハンドが支援するラチャナの代表であるシバナさんが来日し、東京、広島、香川(四国学院、香川大学)でカンボジアの女性の現状とセカンドハンドと協力して行っている自立支援活動について講演しました。

Q: なぜ、カンボジアの人を招聘するのですか。

SEK: カンボジアの支援先の人を招聘するにあたっては、準備段階・来日中とも大変なことがあります。それを補って余りある収穫があり、毎年1~2名の招聘を行っています。

Q: どんな収穫があるのですか。

SEK: 大きく2つあります。まず一つ目は、カンボジアの実情を日本の人々に知ってもらうには、現地の人の話を聴くのが一番だということです。二つ目は、先方に、支援が行われるまでにどのような人々の努力があるかを知ってもらうことで、支援が有効に使われるようにすることです。さらに、ラチャナ代表のシバナさんには、日本について理解を深め、より競争力のある商品開発に役立ててもらおうという意味もあります。

Q: シバナさんからセカンドハンドへのメッセージはありますか。

シ: 皆さんありがとうございます。カンボジアの女性たちはまだまだ貧しく、特に農村部の女性たちは大変な状態にありますが、セカンドハンドの職業訓練事業などを通して少しずつ自立する女性が育っています。助けられた人が、また困っている人を助けられるよう、私たちも頑張ります。ひとつでも商品を買って下さることが女性たちの現金収入につながります。今後とも御支援をお願いします。



代表のシバナさん

※ラチャナ: 縫製の技術指導を行い、貧しい女性たちの自立支援を行う現地NGO

☑ 読むといつも元気が出て頑張るぞ、って気持ちになります。セカンドハンドの活動に参加してくれる人がもっともっと増えるといいなと思います。(岡山県総社市 横川)

# 検証！チャリティーショップの魅力を深る

## 知る 市民の国際協力への玄関口

国際協力団体の事務所に向くのは敷居が高くても、お店なら通りますぐらやちよっとした空き時間にのぞけます。誰もが意欲さえあれば国際協力でできる場所。現地にいかなくても、特別な技術がなくても参画できる国際協力の「入り口」です。

### ファンレイジングの場

全国から視察に訪れる人にとつての魅力は「資金を集める」こと。買物、品物提供、働く等すべてが、支援への寄付につながっています。「ボランティア参加+労働力提供」という考えで換算すると膨大な金額になります。現地にいくことや専門技術が必要な仕事だけじゃなく、お店番やデイズプレイ、品出し、そつじ、荷物運びなど特別な技術がなくても国内でできることはたくさんあります。笑顔で店頭に立つだけでも国際協力になっているのです！

### セカンドハンドの顔として

実体の見えない団体がある中、お店があることで存在を確認でき、実際に活動が見られます。イベントなどの「その場限り」ではなく「常にそこにある」ことだけでも大きな意味があります。

### 支援先のことを伝え、成果を報告する場

- 展示や映像を通じて、支援先の様子を伝える
- 収支報告を店頭に掲示
- どんな支援をしていて、なぜそれが必要なのかを説明
- 何気なく来店した方や国際協力に関心のあった人が、支援先の問題を知る機会、関心を持つきっかけになります。

### セカンドハンドのモデルとなったイギリスのチャリティーショップ

イギリスでは、チャリティーショップが5,000店舗以上あります。一つの町のメインストリートにチャリティーショップが何店舗もあることは珍しくなく、誰でも気軽にそれと目的とする支援活動に参加できる場になっています。また、失業者や障害者の雇用の場としても機能しています。

### 国際協力を目的とするOXFAMのお店



イギリス国内だけでなく、海外でも展開している。OXFAMのチャリティーショップは、売れ残った衣類を集め、国内外で販売したり、緊急援助のためストックを、見て選り分ける。街角や地域のスーパーマーケットの片間に設置されている。



セカンドハンドのチャリティーショップ

## 活かす 人も、モノも活躍する場

### 退職者も活躍！

退職したけれどもまだまだ何かできるといいう方もショップを支える大きな力。事務や運転、運搬作業など、それぞれ得意分野で活躍しています。社会経験を活かして貢献できる場所です。

### あふれるモノを有効利用する場

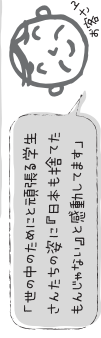
チャリティーショップの大きな役割の一つでもあります。「頂いたけれど使わないもの」「まだまだ使えるけれど使わないもの」はどこのご家庭や職場でも多かれ少なかれ発生するものでしょう。それを必要とする方に買って頂戴、また使って頂くことによって、ゴミを減らすことにつながっています。

## 育てる・築立つ・はばたく 人材育成の場

- 小、中、高、大学生、企業の体験ボランティアの場として
- 年代や職種、学校という枠を超えて共に働くことから学び
- 助け合うことの素晴らしさを体験することは、心に種を蒔くこと
- シェアな仕事を任せられることで責任感や自信をつける
- 自らすすむべきこと、自分ができることなどの仕事を深めて動くことを学ぶ
- 接客を通して人と人の接し方を学ぶ
- イベントの運営方法、営業、広報など様々な経験ができる

### 社会的弱者の社会復帰の場

引きこもりや不登校、障害者の方の社会復帰へのきっかけとなるケースもあります。それぞれのペースで仕事に体を慣らし、社会に出る訓練になっています。また、誰かから必要とされることが自信につながっているようにです。



「世の中のためにと頑張る学生さんたちの姿に『日本も捨てたもんじゃない』と感動しています」

無償提供された品物をボランティアスタッフが販売し、収益金を支援活動を行うシステムは「わがやすく」「魅力しやすい」と言われますが、魅力は他にもいっぱいチャリティーショップが盛んなイギリスでは国際協力だけでなく、動物愛護、自然保護、ガン撲滅など様々な目的のショップが存在し、多くに利益をもたらす「公益活動」の資金を集める場として振振と行われています。

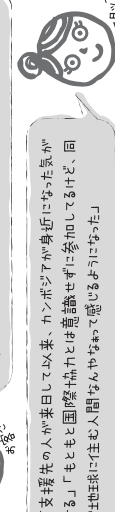
セカンドハンドの収入の柱となっているチャリティーショップ。その魅力を探ってみましょう！

## つながる・広がる・出会う・交流の場

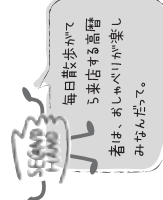
- 地域発の国際協力で、地域の人や支援者と支援先をつなぐ架け橋
- お買物の際に「教育」「医療」など支援先を選び出先発見を意識、協力していることを実感
- 現地の貧しい女性が製作したクラフト品（フェアトレード商品）を購入し、使う



「ここに来ると、カンボジアの人の顔が見える気がする」「国際協力には全く関心なかったけど、今はテレビで「カンボジア」と聞くと反応するようになったよ〜」



「支援先の人から来日して以来、カンボジアが身近になった気がする」「もともと国際協力には全く関心なかったけど、今はテレビで「カンボジア」と聞くと反応するようになったよ〜」



「毎日おしゃべりして、来客の声を聞くと、カンボジアが身近になった気がする」「もともと国際協力には全く関心なかったけど、今はテレビで「カンボジア」と聞くと反応するようになったよ〜」

活動する人、商品提供、買う人、報道する人、協力する企業など支え、盛り上げるのも地域の人の。意識せずに地域発カンボジア支援の国際協力の輪に入っている人は少なくありません。またセカンドハンドは、子どもから高齢者まで立ち寄りやすい商店街に店出しています。「参加しやすく」の他に今後高齢化社会を迎えるにあたり大切な becoming である商店街の活性化に少しでもお役に立ちたいと意識しています。

### 普段会えない人との出会うの場

- 関心があったら立ち寄ったという方や協力関係者の中に芸能界、政治家、行政関係者、企業のトップ、マスコミ、学者や研究者、海外からの留学生、カンボジア大使、ODA関係者など日頃出会えない人と会うチャンスもあります。また、子どもから年配者、贈り物好きな人との出会いから、ちよっと通う世界を知るきっかけになります。
- 人間国宝・知恵と経験がいっぱい
- 「場」があることで人が出会い、学び合える



「こんなおまけも」

- 贈り物が買える上に「役に立ってる感」がもたらしてくれる
- 献金でもらった商品ディスプレイやお金の集計を手早くする方法が身に付いた
- お店を経営しようと考えている人は経験になる
- とにかく、国際協力に興味がある人には参考や勉強になることが山盛り！

## カナダでチャリティーショップを利用し

カナダにも色んなチャリティー団体や活動拠点としてショップを運営しており、各団体の活動を知る場所となっている。ショップを通して異文化や世界の現状について知る機会になった。学生時代は安くお買い物が出来た。フェアトレード商品は生産者の自立に貢献できる素敵なプレゼント。また、普通のショップと違って、店番の人は「お金儲けよりも人のために」と働く人々なので、雰囲気も違う。心が癒される感じがした。何より買物で世界を改善できることが一番の魅力。日本では、そういうショップが少ないから、セカンドハンドにはさらに貴重な存在だと思う。



# 静岡でバザーしました!!

梶田美於パレエ研究所の発表会の会場で11/19(日)バザーを開催しました。「何事にも感謝し、人として心の美しい人間に育つよう」指導されている梶田

先生。女優の大場久美子さんを通じ、今回のバザー協力を申し出てくださいました。お母さんたちだけでなく、父親会やOGの皆さんも積極的に参加されており、バザーにもとても気持ちよく協力してください



商品売上は208,000円、  
募金は50,729円でした



大場さんも販売スタッフとして準備～  
接客まで終日大活躍

ました。可愛い生徒さんたちも、何かしら商品を買ったり、募金を通じて協力してくれました。ありがとうございます!

## 度重なる倉庫の引っ越し… 多くの力に助けられました!

春日町倉庫に入らなかった什器などを置くスペースを探していましたが、田村町倉庫の一部を大家さんのご厚意で格安でお借りできることになりました。

限られたスペースを有効に利用するために棚を作ろうと、廃材提供を呼びかけたところ、企業の方々に予想以上のご協力をいただきました。お願いすればこんなにも協力して下さる方がいることに励まされ、また、人の力の大きさを実感しました。「棚なら任せて」と材料持参で作って下さった(株)山倉建設さん、「眠っている棚がある」と進んで提供して下さったヴァーナルせとうち(株)さん、電話帳で調べた木材屋さんは突然の電話にも関わらず「それくらいなら」と快く木材を提供して下さいました。そんな中、無料で倉庫を貸して下さいる話もあがっています。棚作りや引っ越しに駆けつけて下さった多くの方々のご協力に心からお礼申し上げます。本当にありがとうございます!

■このコーナーのグッズはメール、FAXでお申し込みいただけます。  
E-mail:Jimukyoku2hand@yahoo.co.jp fax:087-861-9928

GOOD  
GOODS

カンボジア支援につながるフェアトレード商品

巾着 (商品番号 1009)

800円



サイズ:直径10cm、高さ11cm  
色:赤黄青取り揃えております。  
お問い合わせ下さい。

小さな贈り物を包んでもかわいい!  
和の雰囲気漂うシルクの巾着で、着物にも合います。  
ちょっとそこまで、のおでかけにも丁度よいサイズです。

4けたの商品番号でご注文下さい。色はお問い合わせ下さい。

〈郵送での購入をご希望の場合〉

郵便振替口座に「カンボジア商品希望」など明記し、住所、氏名、希望の数を記入の上、商品代金に下記の送料を加えてご入金ください。

## ●オリジナルポストカード(7枚組) ¥500

これまでのセカンドハンドのスタディーツアー秘蔵写真の中から選びました。ハガキの表には、セカンドハンドからのメッセージも入っています。セカンドハンドをもっとたくさんの方に知っていただくために、是非使ってください。



送料: カンボジア商品500円、CD、ポストカード90円

※合計1万円以上お買上げの場合、送料無料

〔郵便振替口座〕

口座番号 01620-6-60029 加入者名 NPO法人セカンドハンド

## SPECIAL THANKS 〈敬称略〉

【店舗・倉庫】丸亀TMO推進協議会(丸亀店)、西川(福岡店)、喜多克幸(福岡町)、(株)セシールロジスティクス(春日町)、富井(満濃町)、長嶋(田村町)【出店協力】(株)エースワン、三宅産業、大山牧場【ニュースレター発送】三木中学校、その他多くの方々【寄付】香川/秋山玲子、荒井香代子、市原吉博、入江治子、宇川和幸、太田詩織、奥谷順子、(株)回天、鎌田郁雄、亀野忠郎、木村大太郎、KING'S YARD、久保智枝、小西智都子、(株)新名工務店、杉本静江、高松ギター音楽院、高松工芸高校インターアクト部、高松高等技術学校・住宅リフォーム科の皆さん、徳永孝明、原英子、平野キャサリン、袋田芳子、増井武彦、三谷範至、安原智江、山下真利子、山田美智子、大阪/岡田有香、深田佳代子、岡山/落合高等学校生徒会、池田有希、小野八恵子、京都/北大路極楽堂、高知/久島茂子、埼玉/高倉恒三、梶田美於、千葉/米沢しのぶ、東京/三略会(アイティエスエス、エヌコム、オーエイエス、加賀美道子、カントリークラブジャパン、きつとエーエスピー、さんわ一番、柴寄安寧、シュタールジャパン、田中正利、テンダ、日本セキユアジェネレーション、ふそう陸送、ミールソリューションズ、ユニファイジャパン、ライターム、データリンク、リアライズ、リレコジャパン)、武田幸男、マスマテリアル(株)柴寄安寧、松永幸枝、校條美和、富山/荻浦いく弥、奈良/玉置麗子、兵庫/石村重美、東淳平・和子、福岡/古賀邦雄、高木美緒、平野尊代、吉広道子、山田政巳、北海道/(財)北海道YMCA、【その他】麻生学園深沢幼稚園、大山牧場、香川マツダ、コスモ商事(株)、佐川急便(株)、セカンドフット、高松保育園、天勝(丸亀)、【ニュースレター作成】牟禮印刷(株)、(株)羽野編集事務所、小西智都子

☑ 悲しい事件や天災の多いこの頃ですが、スタッフの皆さんの「思い」にいつも刺激を頂いています。(東京都 小池)

## 各店・支部便り

### 広島店



昨秋のオープンまで、全てが初めてのことでばかりで、慌てる毎日、不安との背中合わせでした。そんな中、「お金じゃ支援出来んけど、品物で」と提供して下さる方や「カンボジアは何が足りんのんね?」など質問して下さる方々の言葉に励まされ、活動できる喜びを感じています。広島店をきっかけに、少しでも多くの方が、カンボジアだけでなく色々な国の問題に興味を持ってもらえればなあと思っています。みなさん今年も応援、よろしくお願いします。(崔)

### 川口支部



昨年、新田代表の講演会と、チャリティーバザーを2回行いました。長い間、品物の提供でご協力頂いていたご支援者が講演会に参加され、代表のお話しに感動してバザーを手伝って下さったことは、とても嬉しい出来事でした。一人では何もできませんが、声を掛けると集まってくれるスタッフがいてくれるお陰さまで、昨年も活動が続けることが出来ました。

本年も、この素敵な仲間と一緒に、川口支部を盛り上げていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。(早船)



### 福岡店



・商品の飾りつけが上手だった松本さんが大学を卒業し社会人に! 2年間ありがとう。  
・福岡店も年を重ね、スタッフとその家族状況も変化しています。昨秋に引き続き

週1日(月曜日)の開店となります。  
・ガレージセールを昨年以上に開催する予定です。スタッフ一同、世界平和を祈り、ささやかなりとも国際貢献ができることを喜んでいきます。

### 大阪支部



今年も、会計面で本部のサポートを頑張ります! バザー出店など、中心となってコーディネートして下さるボランティア募集。(徳)

## ●小指会からのご報告です!

10月から12月にかけて、高松、徳島、富山、北海道で、今夏のスタディーツアー報告会を開催しました。展示、ビデオ、パワーポイントなどを駆使し、工夫を凝らした報告会に、「もっと多くの人に聞かせたい!」と多くの方から言葉をいただき、私たちも伝えることの重要性を感じました。

なお、前号のニュースレター掲載後、171,228円の支援金が集まりました。小指会は高校建設支援を全うするため皆で協力して活動しています。皆さんの引き続きのご協力よろしくお願いします。(関野)



「このツアーで自分が変わった。真剣に自分や周囲の事を考えるようになった」という、ツアー参加者の感想を熱心に聞いてくださいました。

### 北海道



昨年は、学生のスタッフが頑張って活動を展開してくれ、いい刺激を受けた1年でした。夫の転勤の心配がありますが、今年も続けられたらと思っています。よろしくお願いします。(大波)

### ～カンボジアに行った学生の声～

◆昨年のツアーでは貴重な経験をさせていただきました。これからも、バザーなどを通して支援の重要性を伝えていきたいと思えます。(余湖)

◆自分達の活動が形となったセンソック高校を実際に見て、地道ながらも一人ひとりの小さな活動を継続的に行うことの大切さを実感しました。今後もカンボジアで出会った人々の笑顔を思い浮かべながら、自分が彼らの為にできることを行っていこうと思います。(情野)

☒ 多くの子供たちが学校に行けたらいいと思います。(高松市 八木)

## information

### 書き損じはがきを 集めています!

書き間違えたり、投函しなかつた「年賀はがき」があれば提供してください。

送り先:セカンドハンド本部

### お正月からバザーです!

日時:1/3(水)11時~15時頃  
場所:四国66番札所「雲辺寺」

ゲストに川崎麻世さんを迎え、恒例の福餅投げ(13時~)が開催されます。その一角でバザーをしています。ぜひ初詣がてら、お立ち寄り下さい。

### 有給スタッフ募集

事務職のスタッフを募集しています。アルバイトでも可。

☆詳しくは、HPをご覧ください。

### 品物提供の受付

冬物 ~2月末

春物 3月~

食器など季節のないものは常時OK

送付先

〒761-0101 高松市春日町1586-1

セシル春日物流センター内

セカンドハンド宛

### 講演、講師を派遣します!

カンボジアでの支援活動、チャリティーショップのノウハウ、人材育成事業、スタディーツアーなど事業の組み立て方やその成果など、全国どこでも代表、理事、事務局スタッフを派遣します。いつ、どこで、どんな内容でなど、まずは事務局にご相談ください。

### Second hand Official Supporter (SOS会員) 募集

活動を資金面でサポートしてください!  
カンボジアの学生交流事業報告書  
無料送付など特典もあります。

①か②どちらか選べます

	①一年一括	②定額自動送金 (毎月)
一般	一口 10,000円	一口 2,000円
団体・企業	一口 20,000円	一口 3,000円

申込方法:①左下の郵便振替口座(同封の用紙利用可)に「SOS」と書いてお振込みください。

②本部までお問合せください。

### ニュースレター 発送作業

今回は

4/21(土)・22(日)です。

参加可能な方は、本部までご連絡ください。

収支報告書は毎月セカンドハンド店頭で掲示しています。

**高松店**

■セカンドハンド本部<3F> JR高松駅  
■高松店<1F>  
〒760-0055  
高松市観光通1-1-18  
TEL:087-861-9928  
営業時間:  
10:00~19:00

**片原町店**

■セカンドハンド片原町店  
〒760-0040  
高松市片原町9-1  
TEL:087-822-3552  
営業時間:  
10:00~19:00

**丸亀店**

■セカンドハンド丸亀店  
〒763-0021  
丸亀市富屋町30-1  
TEL:0877-25-2876  
営業時間:  
火・水11:00~13:00  
木 11:00~16:00  
ボランティアスタッフ不足のため営業時間が不定です

**広島店**

■セカンドハンド広島店  
〒730-0051  
広島市中区大手町5-5-7  
TEL:082-247-3955  
営業時間:11:00~17:30

**福岡店**

■セカンドハンド福岡店  
〒814-0131  
福岡市城南区松山2-7-15  
TEL&FAX:092-871-5760  
(E-mail) spica45970@s7.dion.ne.jp  
営業時間:月 11:00~15:00

**支部**

■セカンドハンド川口支部  
責任者 早船 TEL:048-294-1576  
(E-mail) n-hayafune522@kdk.biglobe.ne.jp  
ホームページhttp://www.its-s.jp/2nd-hand

■セカンドハンド大阪支部  
徳 090-6241-3768  
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp

■セカンドハンド北海道支部  
大波 Tel:090-2695-9390 Fax:011-785-2311  
(E-mail) satomie@seagreen.ocn.ne.jp

☆このニュースレターは3ヶ月に一度5500部発行しています。封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約4800部を全国の支援者へ無料で発送しています。  
購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、メールなどでお申し込み下さい。